



Symbols

- \$ はストリングの最後と一致 1-9
- More-- プロンプト
- 検索 1-8
- フィルタ 1-8
- * は 0 個以上のパターンのシーケンスに一致 1-9
- _ はカンマ (,)、左波カッコ ({)、左カッコと一致 1-9
- + は 1 個以上のパターンのシーケンスに一致 1-9
- . は任意の単一文字と一致 1-9
- ? コマンド 1-2
- ? は 0 または 1 回のパターンと一致 1-9
- ^ はストリングの最初と一致 1-9

Numerics

- 10 ギガビット イーサネット アップリンク
- 選択 2-120
- モードの表示 2-326
- 802.1Q トランクポートとネイティブ VLAN 2-606
- 802.1Q トンネル ポートの設定
- 設定 2-557
- 802.1s Multiple Spanning Tree
- MST を参照
- 802.1x
- ポート制御のイネーブル化 2-87
- ポート制御のディセーブル化 2-87
- 802.1x クリティカル認証
- EAPOL
- 成功パケット送信のイネーブル化 2-89
- 成功パケット送信のディセーブル化 2-89
- VLAN でのイネーブル化 2-91
- VLAN でのディセーブル化 2-91
- 遅延時間をデフォルト設定に戻す 2-90
- ポートでのイネーブル化 2-88
- ポートでの遅延時間の設定 2-90
- ポートでのディセーブル化 2-88

- 802.1x 対応ポートの再認証 2-101
- 802.1x ポートベース認証
- 802.1x ポートベース認証のデバッグ 2-52
- dot1x ポートの再認証の初期化 2-101
- EAP 要求の最大回数の設定 2-97
- クライアントの定期的再認証のイネーブル化 2-102
- ゲスト VLAN サプリカントのイネーブル化 2-85, 2-93
- ゲスト VLAN のイネーブル化 2-92
- 再起動時のセッション終端メッセージの受信 2-4
- システム上の認証のイネーブル化 2-103
- ステート マシンの初期化 2-94
- 認証ステートの手動制御のイネーブル化 2-99
- 認証セッションのアカウンティングのイネーブル化 2-3
- 認証タイマーの設定 2-104
- ポート上で複数のホストを許可 2-98
- ポートベース認証の表示 2-312

A

ACL

- access-group mode 2-5
- ACL ハードウェア プログラミングの決定 2-6
- mac access-group インターフェイスの表示 2-416
- MAC ACL での ACL 命名規則の使用 2-190
- ハードウェア領域の調整 2-8

ARP

- アクセス リストの定義 2-11
- アクセス リスト、詳細の表示 2-286

ARP インспекション

- 特定タイプのチェックの実行 2-135

ARP パケット

- DHCP バインディングに基づく許可 2-230
- DHCP バインディングに基づく拒否 2-81

Automatic Medium-Dependent Interface Crossover

Auto-MDIX を参照

Auto-MDIX

イネーブル化 2-215

ディセーブル化 2-215

Auto-QoS

VoIP に対する設定 2-13

設定の表示 2-288

B

BackboneFast

スパニングツリー ステータスの表示 2-481

デバッグ メッセージの表示 2-70

デバッグをイネーブル化 2-70

BOOT 環境変数

情報の表示 2-292

BPDU

スパニングツリー アクティビティのデバッグ
2-69

C

Catalyst 4507R 2-238

電源冗長モード 2-242

CDP

トンネリングのカプセル化レートの設定 2-181

廃棄しきい値の設定 2-180

表示

ネイバ情報 2-295

プロトコル トンネリングのイネーブル化 2-178

CEF

VLAN コンフィギュレーション情報の表示
2-360

ネクストホップ情報の表示 2-360

Cisco Express Forwarding

CEF を参照

cisco-desktop

macro apply 2-200

cisco-phone

macro apply 2-201

cisco-router

macro apply 2-203

cisco-switch

macro apply 2-205

Class of Service

QoS CoS を参照

clear コマンド

IGMP グループ キャッシュ エントリのクリア
2-31IP ARP インスペクション統計情報 VLAN のクリア
2-28IP DHCP スヌーピング データベース統計情報のク
リア 2-30IP DHCP スヌーピング データベースのクリア
2-29

IP アクセス リストのクリア 2-26, 2-27

MFIB カウンタとルートのクリア 2-33

MFIB 高速廃棄エントリのクリア 2-34

PAgP チャンネル情報のクリア 2-38

QoS 集約カウンタのクリア 2-41

VLAN インターフェイスのクリア 2-25

インターフェイス カウンタのクリア 2-22

ギガビット イーサネット インターフェイスのク
リア 2-24

CLI ストリング検索

位置指定 1-12

繰り返し指定 1-11

検索出力 1-8

使用 1-8

単一文字パターン 1-9

表現 1-9

フィルタリング 1-8

複数文字パターン 1-10

リコール機能用カッコ 1-12

CoPP

コンフィギュレーション モードの開始 2-44

削除

コントロールプレーンのサービス ポリシー
2-278

対応付け

ポリシー マップとコントロールプレーン
2-278

表示

ポリシーマップ クラス コンフィギュレーショ
ン 2-440

CoS

レイヤ 2 プロトコル パケットへの割り当て
2-179

- D**
- DAI**
統計情報のクリア 2-28
- DBL**
QoS DBL の表示 2-463
スイッチでの DBL のグローバルなイネーブル化 2-257
- debug sw-vlan vtp** 2-77
- debug コマンド**
debug condition interface コマンドへのショートカット 2-55
DHCP スヌーピング イベントのデバッグング 2-57
DHCP スヌーピング メッセージのデバッグング 2-58
EtherChannel/PAGP シムのデバッグング 2-53
IP DHCP スヌーピング セキュリティ メッセージのデバッグング 2-59
IPC アクティビティのデバッグング 2-56
ISL VLAN ID のデバッグング メッセージのイネーブル化 2-76
NVRAM アクティビティのデバッグング 2-62
PAGP アクティビティのデバッグング 2-63
Port Manager アクティビティのデバッグング 2-66
UDLD アクティビティのデバッグングのイネーブル化 2-78
VLAN のデバッグング出力の制限 2-51
VLAN マネージャ アクティビティのデバッグング 2-74
VLAN マネージャ ファイル システム エラー テストのイネーブル化 2-75
VTP のデバッグング メッセージのイネーブル化 2-77
インターフェイス デバッグング出力の制限 2-48
スイッチ シム デバッグングのイネーブル化 2-71
スーパーバイザ冗長のデバッグ 2-68
スタンバイ ステート変更のデバッグング出力の制限 2-49
スパニングツリー BackboneFast のデバッグング 2-70
スパニングツリー UplinkFast のデバッグング 2-73
スパニングツリー アクティビティのデバッグング 2-69
デバッグ dot1x のイネーブル化 2-52
バックアップ イベントのデバッグ 2-47
モニタリング アクティビティの表示 2-61
隣接データベースの表示 2-46
- DHCP**
データベース統計情報のクリア 2-30
- DHCP スヌーピング**
DHCP データベースのステータスの表示 2-365
DHCP をグローバルにイネーブル化 2-141
IP 送信元ガードのイネーブル化 2-169
VLAN でのイネーブル化 2-149
インターフェイス上での信頼のイネーブル化 2-148
インターフェイスでのレート制限のイネーブル化 2-147
エラー検出ステータスの表示 2-318
オプション 82 のイネーブル化 2-145, 2-146
生成されたバインディングの保存 2-143
設定情報の表示 2-361
データベースのクリア 2-29
バインディング コンフィギュレーションの生成 2-142
バインディング データベースの更新 2-273
バインディング テーブルの表示 2-362
- DHCP バインディング**
一致に基づく ARP パケットの許可 2-230
一致に基づく ARP パケットの拒否 2-81
バインディングの設定 2-142
- DoS**
CoPP
コントロール プレーンからのサービス ポリシーの削除 2-278
コンフィギュレーション モードの開始 2-44
ポリシー マップとコントロール プレーンの対応付け 2-278
ポリシーマップ クラス コンフィギュレーションの表示 2-440
開始
CoPP コンフィギュレーション モード 2-44
- DoS 攻撃**
システム リソースの保護 2-130
- Dynamic Buffer Limiting**
DBL を参照
- Dynamic Host Configuration Protocol**
DHCP を参照

- E**
- EAP**
 認証プロセスの再起動 2-97
- EIGRP (Enhanced IGRP)**
 フィルタリング
 ルーティング更新、防止 2-227
- EtherChannel**
 EtherChannel のデバッグ 2-53
 PAgP シムのデバッグ 2-53
 インターフェイスの EtherChannel グループからの削除 2-17
 インターフェイスの EtherChannel グループへの割り当て 2-17
 スパニングツリー アクティビティのデバッグ 2-69
 チャンネルに関する情報の表示 2-320
- EtherChannel ガード**
 STP の設定ミスの検出 2-521
- Extensible Authentication Protocol**
 EAP を参照
- F**
- Field-Replaceable Unit (FRU)**
 ステータス情報の表示 2-315
- G**
- GBIC**
 IDPROM 情報の表示 2-327
- I**
- IDPROM**
 IDPROM 情報の表示
 Mux バッファ 2-327
 クロック モジュール 2-327
 シャーシ 2-327
 スーパーバイザ エンジン 2-327
 電源装置 2-327
 ファントレイ 2-327
 モジュール 2-327
- IDPROM 情報の表示**
 GBIC 2-327
- ifIndex の持続性**
 SNMP ifIndex コマンドのクリア 2-510
 圧縮 SNMP ifIndex テーブル形式 2-515
 インターフェイス上でのイネーブル化 2-511
 インターフェイス上でのディセーブル化 2-511
 グローバルなイネーブル化 2-514
 グローバルなディセーブル化 2-514
- IGMP**
 IGMP インターフェイス コンフィギュレーション情報の表示 2-367
 IGMP グループ キャッシュ エントリのクリア 2-31
 IGMP プロファイルの作成 2-152
 IGMP ホストクエリー メッセージの頻度の設定 2-153
 最大グループ数の設定 2-151
 プロファイルの表示 2-368
 レイヤ 2 インターフェイスでのホスト加入に関するフィルタの適用 2-150
- IGMP スヌーピング**
 EHT データベースのクリア 2-32
 VLAN 情報の表示 2-369, 2-373, 2-376
 VLAN 単位の明示的なホスト追跡のイネーブル化 2-158
 VLAN でのイネーブル化 2-157
 イネーブル化 2-154
 グループ メンバとしてレイヤ 2 インターフェイスを設定 2-162
 スタティック VLAN インターフェイスの設定 2-162
 即時脱退処理のイネーブル化 2-159
 マルチキャスト ルータとしてレイヤ 2 インターフェイスを設定 2-160
 マルチキャスト情報の表示 2-375
- IGMP プロファイル**
 表示 2-368
- In Service Software Upgrade**
 ISSU を参照
- Internet Group Management Protocol**
 IGMP を参照
- IP ARP**
 VLAN への ARP ACL の適用 2-128
 インスペクション統計情報のクリア 2-28
 ダイナミック ARP インスペクションのステータスの表示 2-356
 ダイナミック インスペクションのイネーブル化 2-137
 着信要求のレート制限 2-130

- パケット ロギングの制御 2-138
 - ポート単位で設定可能な信頼状態の設定 2-134
 - ログ バッファのステータスのクリア 2-27
 - ログ バッファのステータスの表示 2-359
 - IP DHCP スヌーピング
 - DHCP スヌーピングを参照
 - IP Phone と標準デスクトップ
 - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-201
 - IP インターフェイス
 - ユーザビリティ ステータスの表示 2-377
 - IP 送信元ガード
 - DHCP スヌーピングのイネーブル化 2-169
 - 設定およびフィルタの表示 2-389
 - デバッグメッセージ 2-59
 - IP 送信元のバインディング
 - 追加または削除 2-166
 - バインディングの表示 2-388
 - IP パケット
 - DSCP 書き換えをイネーブル 2-264
 - IP パケットの DSCP 書き換え
 - イネーブル 2-264
 - IP ヘッダーの検証
 - イネーブル化 2-168
 - ディセーブル化 2-168
 - IP マルチキャスト
 - マルチキャスト ルーティング テーブル情報の表示 2-383
 - IPC
 - IPC アクティビティのデバッグ 2-56
 - ISSU
 - config-sync 障害情報の表示 2-401
 - FSM セッションの表示 2-405
 - Mismatched Command List 2-173
 - エンティティの表示 2-404
 - エンドポイント情報の表示 2-403
 - 機能の表示 2-393
 - クライアント情報の表示 2-395
 - 互換性マトリクスの表示 2-397
 - 状態の表示 2-410
 - 新規イメージのロード 2-172
 - スーパーバイザ エンジンをスタンバイに強制的に切り替え 2-176
 - セッション情報の表示 2-409
 - ソフトウェア バージョンの表示 2-410
 - ネゴシエーション情報の表示 2-407
 - プロセスの開始 2-175
 - プロセスの中止 2-170
 - メッセージの表示 2-406
 - ロールバック タイマーの設定 2-177
 - ロールバック タイマーの停止 2-171
 - ロールバック タイマーの表示 2-408
- ## L
- LACP
 - インターフェイスでの LACP のイネーブル化 2-19
 - チャンネル プロトコルの設定 2-19
 - チャンネル プロトコルの選択解除 2-19
- ## M
- MAC ACL
 - ACL の命名 2-190
 - MAC ACL 情報の表示 2-498
 - 拡張 MAC アクセス リストの定義 2-190
 - MAC アクセス制御リスト
 - MAC ACL を参照
 - MAC アドレス テーブル
 - MAC アドレス エージング タイムの表示 2-419
 - VLAN に基づく情報の表示 2-431
 - インターフェイスに基づく情報の表示 2-423
 - エージング タイムの設定 2-192
 - エン트리数の表示 2-420
 - 情報の表示 2-417
 - スタティック MAC アドレスでの IGMP スヌーピングのディセーブル化 2-198
 - スタティック エントリの削除 2-198, 2-209
 - スタティック エントリの追加 2-198, 2-209
 - スタティック テーブル エントリ情報の表示 2-429
 - 送信元または特定のアドレスの削除 2-39
 - ダイナミック テーブル エントリ情報の表示 2-421
 - ダイナミック エントリのクリア 2-36, 2-37
 - 通知情報の表示 2-425
 - 通知のイネーブル化 2-196
 - 認証バイパスのイネーブル化 2-95
 - プロトコル バケットでの学習 2-193
 - プロトコルに基づく情報の表示 2-427
 - マルチキャスト情報の表示 2-424
 - MAC アドレス フィルタリング
 - イネーブル化 2-198

- 設定 2-198
 - ディセーブル化 2-198
 - MAC アドレス ユニキャスト
 - ユニキャスト トラフィックの廃棄 2-198
 - mac-address-table static コマンド 2-198
 - MD5
 - MD5 シグニチャの確認 2-598
 - Message Digest 5
 - MD5 を参照
 - MFIB
 - ip mfib カウンタのクリア 2-33
 - ip mfib 高速廃棄のイネーブル化 2-164
 - ip mfib 高速廃棄のクリア 2-34
 - MFIB 高速廃棄テーブル エントリの表示 2-382
 - すべてのアクティブ MFIB ルートの表示 2-380
 - MST
 - MST コンフィギュレーション サブモード リビジョ
ン コマンドの使用 2-275
 - MST コンフィギュレーション サブモードの開始
2-528
 - MST プロトコル情報の表示 2-486
 - MST リージョン名の設定 2-224
 - PVST+ および Rapid PVST 間の切り替え 2-526
 - インスタンスのパス コストとポート プライオリ
ティの設定 2-527
 - コンフィギュレーション リビジョン番号の設定
2-275
 - 最大ホップ数の指定 2-533
 - サブモード name コマンドの使用 2-224
 - スパンニングツリー情報の表示 2-486
 - すべてのインスタンスの hello タイム遅延タイマー
の設定 2-531
 - すべてのインスタンスの最大エージング タイマー
の設定 2-532
 - すべてのインスタンスの転送遅延タイマーの設定
2-530
 - プライマリおよびセカンダリ ルートの指定
2-534
 - リージョン コンフィギュレーション情報の表示
2-486
 - MTU
 - グローバル MTU 設定の表示 2-490
 - システム MTU 設定の表示 2-490
 - レイヤ 2 の最大ペイロード サイズの設定 2-582
 - Multicast Forwarding Information Base
 - MFIB を参照
 - Multiple Spanning Tree
 - MST を参照
- N**
- NetFlow
 - NetFlow 統計情報のイネーブル化 2-165
 - ルーティング統計情報への推測フィールドの追加
2-165
 - NVRAM
 - NVRAM アクティビティのデバッグ 2-62
- P**
- PACL
 - access-group mode 2-5
 - PAgP
 - PAgP アクティビティのデバッグ 2-63
 - 着信パケットの入力インターフェイス
学習 2-225
 - デフォルトに戻す 2-225
 - チャンネル プロトコルの設定 2-19
 - チャンネル プロトコルの選択解除 2-19
 - ポート チャンネル情報の表示 2-437
 - ポート チャンネル情報のクリア 2-38
 - ホットスタンバイ モード
デフォルトに戻す 2-226
 - ポートの選択 2-226
 - PBR
 - ルート マップの再配信 xvi
 - ルート マップの表示 xvi
 - PM アクティビティ
 - デバッグのディセーブル化 2-66
 - デバッグ 2-66
 - Policy Based Routing
 - PBR を参照
 - Port Aggregation Protocol
 - PAgP を参照
 - PVLAN
 - PVLAN 情報の表示 2-503
 - VLAN SVI のマッピング情報の表示 2-345
 - インターフェイス コンフィギュレーション モード
のイネーブル化 2-557
 - 同じ SVI への VLAN のマッピング 2-247
 - 隔離、プライマリおよびコミュニティ PVLAN
2-243
 - スティッキ ARP のイネーブル化 2-167
 - スティッキ ARP のディセーブル化 2-167
 - ネイティブ VLAN トラフィックのタグgingの制御
2-577

- プロミスキャス ポートの指定 2-557
- ホスト ポートの指定 2-557
- PVLAN トランクのリセット
 - スイッチポートのトランクへの設定 2-557
- PVST+
 - PVST および MST 間の切り替え 2-526
- Q**
- QoS
 - auto の設定 2-13
 - DSCP/CoS 値のマッピング 2-261
 - QoS 情報の表示 2-461
 - QoS ポリシー マップの設定 2-232
 - QoS マップ情報の表示 2-465
 - インターフェイス上での QoS のイネーブル化 2-251
 - クラス マップ情報の表示 2-298
 - グローバル コンフィギュレーション モードのイネーブル化 2-250
 - 自動設定 2-13
 - 自動設定の表示 2-288
 - 集約カウンタのクリア 2-41
 - 集約ポリサー情報の表示 2-462
 - 出力 DSCP/CoS のマッピング 2-261
 - 信頼状態の設定 2-265
 - 設定情報の表示 2-288
 - 送信キューへの DSCP 値のマッピング 2-261
 - デフォルト CoS 値の定義 2-256
 - 名前付き集約ポリサーの定義 2-253
 - 入力 CoS/DSCP マッピングの定義 2-260
 - フローベースの一致基準の指定 2-211
 - ポリシー マップ情報の表示 2-439, 2-446
 - ポリシー マップのインターフェイスへの対応付け 2-276
 - ポリシー設定の表示 2-443
 - ポリシング済み DSCP 値のマッピングの設定 2-263
 - レイヤ 2 インターフェイスの VLAN 単位 QoS のイネーブル化 2-267
 - レイヤ 2 カプセル化 2-252
- QoS CoS
 - デフォルト CoS 値の定義 2-256
 - トンネリングされるレイヤ 2 プロトコル パケットの設定 2-179
- QoS CoS デフォルト
 - インターフェイス上の値の定義 2-256
- qos dbl コマンド 2-257
- R**
- Rapid PVST
 - PVST および MST 間の切り替え 2-526
- Remote SPAN
 - RSPAN を参照
- renew コマンド
 - ip dhcp snooping database コマンド 2-273
- rj45 コネクタ、コネクタの選択 2-216
- ROM モニタ モード
 - 概要 1-7
- RPR
 - 冗長モードを設定 2-217
- RSPAN
 - VLAN から RSPAN VLAN への変換 2-272
 - リストの表示 2-505
- S**
- sfp コネクタ、コネクタの選択 2-216
- show コマンド
 - show platform コマンド 1-13
 - 検索とフィルタ 1-8
 - フィルタリング パラメータ 1-8
- Simple Network Management Protocol
 - SNMP を参照
- slaveslot0
 - スタンバイ スーパーバイザの情報の表示 2-475
- slot0
 - システムに関する情報の表示 2-478
- SNMP
 - ifIndex の持続性
 - SNMP ifIndex コマンドのクリア 2-510
 - 圧縮 SNMP ifIndex テーブル形式 2-515
 - インターフェイス上でのイネーブル化 2-511
 - インターフェイス上でのディセーブル化 2-511
 - グローバルなイネーブル化 2-514
 - グローバルなディセーブル化 2-514
 - インフォーム
 - イネーブル化 2-512
 - ディセーブル化 2-512

- スパニングツリー アクティビティのデバッグ
 - 2-69
- トラップ
 - mac-notification
 - 削除 2-516
 - 追加 2-516
 - イネーブル化 2-512
 - ストーム発生時に送信するように設定 2-549
 - ディセーブル化 2-512
- SPAN 拡張
 - ステータスの表示 2-435
- SPAN コマンド
 - SPAN セッション情報の表示 2-489, 2-550
 - モニタする SPAN セッションの設定 2-219
- SPAN セッション
 - ACL のフィルタ 2-219
 - カプセル化タイプの指定 2-219
 - セッション情報の表示 2-435
 - 入力パケットに基づくホスト ラーニングのオフ 2-219
- SPAN セッション情報の表示 2-489, 2-550
- Spanning-Tree Protocol
 - STP を参照
- SSO 2-217
- STP
 - BackboneFast ステータスの表示 2-481
 - PortFast モードのイネーブル化 2-537
 - VLAN 単位でのスパニングツリーのイネーブル化 2-544
 - アクティブ インターフェイスのみの表示 2-481
 - インターフェイス プライオリティの設定 2-542
 - インターフェイス上での BPDU ガードのイネーブル化 2-519
 - インターフェイス上での BPDU フィルタリングのイネーブル化 2-518
 - インターフェイス情報の概要の表示 2-481
 - 拡張システム ID のイネーブル化 2-522
 - スパニングツリー BackboneFast イベントのデバッグ 2-70
 - スパニングツリー BackboneFast のイネーブル化 2-517
 - スパニングツリー UplinkFast のイネーブル化 2-543
 - スパニングツリー UplinkFast のデバッグ 2-73
 - スパニングツリー アクティビティのデバッグ 2-69
- スパニングツリー デバッグ メッセージの表示 2-69
- すべての PortFast ポートでの BPDU ガードのデフォルトでのイネーブル化 2-540
- すべての PortFast ポートでの BPDU フィルタリングのデフォルトでのイネーブル化 2-539
- すべてのアクセス ポートでの PortFast のデフォルトでのイネーブル化 2-541
- すべてのアクティビティのデバッグ 2-69
- すべてのポートでのループ ガードのデフォルトでのイネーブル化 2-525
- 設定ミスの検出 2-521
- デフォルトのパス コスト計算方式の設定 2-536
- トンネリングのカプセル化レートの設定 2-181
- 廃棄スレッシュホールドの設定 2-180
- パス コストの設定 2-520
- ブリッジのステータスおよびコンフィギュレーションの表示 2-481
- プロトコルトンネリングのイネーブル化 2-178
- ポートのリンク タイプの設定 2-524
- ルート ガードのイネーブル化 2-523
- SVI
 - VLAN 上でのレイヤ 3 インターフェイスの作成 2-127
- sw-vlan 2-74
- T
 - Tab キー
 - 完全なコマンド 1-2
- TAC
 - TAC に役立つ情報の表示 2-491
- TCAM
 - スパニングツリー アクティビティのデバッグ 2-69
- TDR
 - ケーブル診断テストの結果表示 2-293
 - 銅ケーブル状態のテスト 2-583
- U
 - UDLD
 - 各インターフェイスでのイネーブル化 2-593
 - 管理および動作ステータスの表示 2-493
 - シャットダウンされたすべてのポートのリセット 2-595
 - すべての光ファイバ インターフェイスでのデフォルトでのイネーブル化 2-592

- 光ファイバ インターフェイスのイネーブル化の禁止 2-593
- メッセージ タイマーの設定 2-592
- Unidirectional Link Detection
 - UDLD を参照
- V
- VACL
 - access-group mode 2-5
 - VLAN アクセス マップ シーケンスの match コマンドの指定 2-210
 - VLAN アクセス マップ情報の表示 2-498
 - VLAN アクセス マップでのアクションの指定 2-9
 - VLAN アクセス マップの適用 2-607
 - VLAN フィルタの使用 2-607
- VLAN
 - ARP ACL の適用 2-128
 - CEF 情報の表示 2-360
 - CEF ネクストホップ情報の表示 2-360
 - IP アドレスおよびバージョン情報の表示 2-369, 2-373
 - RSPAN VLAN への変換 2-272
 - VLAN コンフィギュレーション モードの開始 2-604
 - VLAN 情報の表示 2-494, 2-496
 - VLAN スイッチ インターフェイスの情報の表示 2-376
 - VTP リストのプルーニング 2-578
 - 許可リストの設定 2-578
 - クリア
 - カウンタ 2-42
 - グループ IP アドレスによってソートされた情報の表示 2-369, 2-373
 - ゲスト VLAN サブリカントのイネーブル化 2-85, 2-93
 - スイッチ インターフェイスの情報の表示 2-369, 2-373
 - 設定 2-600
 - 内部割り当て方式 2-608
 - ダイナミック ARP インспекションのイネーブル化 2-137
 - 統計情報の表示 2-433
 - ネイティブ フレーム
 - すべての 802.1Q トランク ポートのタグgingのイネーブル化 2-606
 - ハードウェア ロジックのクリア 2-25
 - 表示
 - RSPAN VLAN 2-505
 - 内部 VLAN の割り当て情報 2-501
 - ポート単位でのゲストのイネーブル化 2-92
 - 明示的なホスト追跡イネーブル化 2-158
 - VLAN Query Protocol
 - VQP を参照
 - VLAN Query Protocol (VQP)
 - デバッグ 2-79
 - VLAN アクセス マップ
 - VACL を参照
 - VLAN アクセス制御リスト
 - VACL を参照
 - VLAN データベース
 - リセット 2-274
 - VLAN デバッグging
 - 出力の制限 2-51
 - VLAN の MST インスタンスへのマッピング 2-122
 - VLAN マネージャ
 - IOS ファイル システム エラー テスト
 - デバッグgingのディセーブル化 2-75
 - デバッグ 2-75
 - デバッグgingのディセーブル化 2-74
 - デバッグ 2-74
 - VMPS
 - サーバの設定 2-612
 - ダイナミック VLAN 割り当ての再確認 2-610
 - VoIP
 - Auto-QoS の設定 2-13
 - VQP
 - サーバごとの再試行回数 2-611
 - ダイナミック VLAN 割り当ての再確認 2-610
 - VTP
 - VLAN データベースでのプルーニングのイネーブル化 2-618
 - VTP コンフィギュレーション ストレージ ファイル名の変更 2-614
 - VTP ドメイン パスワードの作成 2-617
 - VTP バージョン 2 モードのイネーブル化 2-621
 - 管理ドメイン名の設定 2-616
 - 装置の VTP クライアント モードへの設定 2-615
 - 装置の VTP サーバ モードへの設定 2-619
 - 装置の VTP トランスペアレント モードへの設定 2-620
 - 統計情報の表示 2-507
 - ドメイン情報の表示 2-507
 - トンネル カプセル化レートの設定 2-181

- 廃棄しきい値の設定 2-180
- プロトコル トンネリングのイネーブル化 2-178
- VTP プロトコル コード
 - デバッグ メッセージのイネーブル化 2-77
 - デバッグ メッセージのディセーブル化 2-77
- あ
- アクション句
 - VACL で廃棄または転送アクションを指定 2-9
- アクセス グループ
 - IP 2-5
- アクセス ゲートウェイ モジュール
 - 特定のリモート モジュールへの接続 2-280
 - モジュールへの接続 2-12
 - リモート モジュールへの接続 2-271
- アクセス マップ
 - VLAN フィルタの適用 2-607
- アクセス リスト
 - ACL、MAC ACL、および VACL も参照
 - ARP 情報の表示 2-286
 - ARP の定義 2-11
 - アクセス テンプレートのクリア 2-26
- アクセスグループ
 - mac インターフェイスの表示 2-416
 - show mode interface 2-283
- アドレス、最大数の設定 2-241
- アラーム
 - 動作ステータスの表示 2-316
- い
- 位置指定
 - 説明 1-12
- 一致サブコマンド
 - アクセス 2-20
- イネーブル EXEC モード、概要 1-6
- イネーブル化
 - UDLD のデバッグ 2-78
 - 音声 VLAN 2-552
- インターフェイス
 - dot1q トンネル ポートの設定 2-557
 - インターフェイス コンフィギュレーション モードの開始 2-123
 - インターフェイス タイプの設定 2-557
 - インターフェイス レンジマクロの作成 2-80
 - インターフェイス関連アクティビティの出力のデバッグ 2-48
 - エラー ディセーブル ステートの表示 2-346
 - コマンドを範囲内の複数ポートで実行 2-125
 - ステータスの表示 2-342
 - 設定するインターフェイスの選択 2-123
 - 説明の表示 2-342
 - 特定のインターフェイスのトラフィックの表示 2-333
 - トンネリングがイネーブルな場合の情報の表示 2-411
 - 抑制されたマルチキャスト バイトの表示 2-340
 - レイヤ 2 パケットの CoS 値の設定 2-179
 - レイヤ 2 パケットの廃棄しきい値の設定 2-180
- インターフェイス コンフィギュレーション モード
 - 概要 1-7
- インターフェイス トランシーバ
 - 診断データの表示 2-349
- インターフェイス リンク
 - ケーブルの切断時間を表示 2-343
- インターフェイス機能
 - 表示 2-336
- インターフェイス速度
 - 設定 2-546
- インフォーム
 - イネーブル化 2-512
- インライン パワー
 - インライン パワー ステータスの表示 2-454
 - インライン パワー ステータスの表示 2-454
- え
- エージング タイム
 - MAC アドレス エージング タイムの表示 2-419
 - MAC アドレス テーブル 2-192
- エラー ディセーブル ステート
 - 表示 2-346
- エラーディセーブル回復
 - ARP インスペクション タイムアウトのイネーブル化 2-113
 - 回復原因の指定 2-113
 - 回復タイマー情報の表示 2-319
 - 回復メカニズム変数の設定 2-113
- エラーディセーブル回復の表示 2-319
- エラーディセーブル検出
 - イネーブル化 2-111

- お
- 音声 VLAN
 イネーブル化 2-552
- 温度
 情報の表示 2-315
- か
- カウンタ
 インターフェイス カウンタのクリア 2-22
- 環境
 アラーム 2-315
 温度 2-315
 情報の表示 2-315
 ステータス 2-315
- 関連資料 xvi
- き
- ギガビットイーサネットアップリンク
 選択 2-120
 モードの表示 2-326
- ギガビットイーサネットインターフェイス
 ハードウェア ロジックのクリア 2-24
- 疑問符コマンド 1-2
- キューイング情報
 表示 2-464
- く
- グローバル コンフィギュレーション モード
 使用 1-6
- け
- ケーブル診断
 TDR
 テストの結果表示 2-293
 銅ケーブル状態のテスト 2-583
- こ
- コマンド モード
 終了 1-6
- 特権 EXEC モードへのアクセス 1-6
 ユーザ EXEC およびコンフィギュレーション モードの概要 1-6
- コマンド内の () 1-12
- コマンドの no 形式、使用 1-8
- コマンドの省略
 コンテキスト ヘルプ 1-2
- コマンドのデフォルト形式、使用 1-8
- さ
- 再起動
 全体にわたるバインディングの復元 2-142
- 再認証
 時間の設定 2-104
 定期的 2-102
- サブインターフェイス コンフィギュレーション モード、概要 1-7
- し
- システム プロンプト 1-6
- 自動インストラクション
 ステータスの表示 2-287
- 自動ネゴシエート インターフェイス速度
 例 2-548
- ジャンボ フレーム
 ジャンボ フレームのイネーブル化 2-223
- 集約ポリサー
 情報の表示 2-462
- 出力
 パターン検索 1-9
- 出力 DSCP/CoS のマッピングの定義 2-261
- 条件 VLAN
 VLAN 出力のデバッグ 2-51
- 条件インターフェイス
 インターフェイス関連アクティビティのデバッグ
 ング 2-48
- 冗長性
 RF カウンタの表示 2-467
 RF クライアント リストの表示 2-467
 RF ステートの表示 2-467
 自動同期化のイネーブル化 2-16
 冗長性ファシリティ情報の表示 2-467
 情報の表示 2-467

- スーパーバイザ エンジンのアクティブからスタンバイへの切り替え 2-269
- スーパーバイザ エンジンのスタンバイへの強制的な切り替え 2-269
- メイン CPU へのアクセス 2-268
- モードを設定 2-217
- ルート プロセッサ設定の同期化 2-209
- 冗長モードを設定 2-217
- 診断テスト
 - TDR の結果表示 2-293
 - 起動時パケット メモリ 2-306
 - 実行 2-84
 - 属性の表示 2-300
 - 銅ケーブル状態のテスト 2-583
 - モジュールベースの結果表示 2-302
- 信頼状態
 - 設定 2-134
- す
- スイッチ シム
 - デバッグのディセーブル化 2-71
 - デバッグ 2-71
- スイッチ仮想インターフェイス
 - SVI を参照
- スイッチ同士の接続
 - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-205
- スイッチとルータ間の接続
 - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-203
- スイッチポート インターフェイス
 - ネイティブ VLAN タギングのステータスの表示 2-347
 - ポートのステータスの表示 2-347
- スティッキ ARP
 - PVLAN でのイネーブル化 2-167
 - PVLAN でのディセーブル化 2-167
- スティッキ アドレス、設定 2-240
- スティッキ ポート
 - 削除 2-39
 - セキュリティのイネーブル化 2-562
- ストーム制御
 - イネーブル化 2-549
 - エラー ディセーブルからの回復タイマーのイネーブル化 2-113
 - 上限および下限の設定 2-549
 - ストーム発生時のアクションの設定 2-549
 - 設定の表示 2-488
- ブロードキャストのイネーブル化 2-549, 2-551
- マルチキャストのイネーブル化 2-549, 2-551
- マルチキャスト、イネーブル化 2-551
- ユニキャストのイネーブル化 2-549, 2-551
- 抑制モードのイネーブル化 2-318
- 抑制モードのディセーブル化 2-318
- 抑制レベルの設定 2-318
- スパニングツリー スイッチのデバッグ 2-71
- せ
- 制御ポートの許可ステート 2-99
- セカンダリ VLAN の MST インスタンスへのマッピング 2-249
- セキュア アドレス、設定 2-239
- セキュア ポート、制限事項 2-563
- 設定
 - セカンダリとしてのルートの設定 2-534
- 設定変更の保存 1-13
- 設定、保存 1-13
- 選択
 - 説明 1-11
- そ
- 送信キュー
 - 高プライオリティに設定 2-590
 - 帯域幅の割り当て 2-590
 - デフォルト値へのリセット 2-590
 - トラフィック帯域幅の指定 2-590
 - バースト サイズの指定 2-590
- た
- ダイナミック ARP インспекション
 - 防止 2-130
- タイマー情報 2-319
- 単一文字パターン
 - 特殊文字 1-9
- て
- デバッグ
 - DHCP スヌーピング イベント 2-57
 - DHCP スヌーピング パケット 2-58

- IP DHCP スヌーピングセキュリティ パケット
2-59
- IPC アクティビティ 2-56
- NVRAM アクティビティ 2-62
- PAgP アクティビティ 2-63
- PAgP シム 2-53
- PM アクティビティ 2-66
- VLAN マネージャ IOS ファイル システム エラー テ
スト 2-75
- VLAN マネージャ アクティビティ 2-74
- VTP プロトコルデバッグ メッセージ 2-77
- アクティビティ モニタリング 2-61
- スパニングツリー BackboneFast イベント 2-70
- スパニングツリー UplinkFast イベント 2-73
- スパニングツリー スイッチ シム 2-71
- デフォルト CoS 値 2-256
- デュアル対応ポート
コネクタの選択 2-216
- デュプレックス モード
インターフェイス上の自動ネゴシエーションの設
定 2-106
- インターフェイス上の全二重の設定 2-106
- インターフェイス上の半二重の設定 2-106
- 電源装置
Catalyst 4006 での電源冗長モードの設定 2-242
- Catalyst 4503、4506、および 4507 での複合および冗
長電源システムの設定 2-238
- IDPROM の表示 2-327
- インライン パワー ステート の設定 2-234
- インライン パワー の設定 2-235
- 電力消費の設定 2-237
- 転送遅延の設定 2-530
- 電力状況
インライン パワー の表示 2-454
- 電力状況の表示 2-454
- と
特殊文字
位置指定、テーブル 1-12
- トラップ、イネーブル化 2-512
- トラフィック シューピング
インターフェイス上でのイネーブル化 2-282
- トランク インターフェイス
トランク インターフェイス情報の表示 2-354
- トランクのカプセル化
形式の設定 2-578
- トンネル ポート
レイヤ 2 プロトコルに関する情報の表示 2-411
- な
内部 VLAN の割り当て
設定 2-608
- デフォルト設定 2-608
- 割り当て情報の表示 2-501
- に
認証
MD5 シグニチャの確認 2-598
- MD5 タイプ カプセル化方式の使用 2-597
- フラッシュ メモリのチェックサムの確認 2-598
- ユーザ名の設定 2-597
- 認証失敗 VLAN
最大試行回数 の設定 2-85
- ポートでのイネーブル化 2-86
- 認証ステート
手動制御のイネーブル化 2-99
- 認証ポート上の複数ホスト 2-98
- ね
ネイティブ VLAN
802.1Q トランク ポートのタグgingのイネーブル化
2-606
- タグgingに適切なポートの表示 2-500
- トラフィックのタグgingの指定 2-578
- トラフィックのタグgingの制御 2-577
- ネイティブ タグgingに適切なポートの表示
2-500
- ネクストホップ
CEF VLAN 情報の表示 2-360
- は
ハードウェア アップリンク
モードの選択 2-120
- モードの表示 2-326
- ハードウェア モジュール
電源のオフ / オンによるモジュールのリセット
2-119

廃棄しきい値、レイヤ2プロトコルトンネリング
2-180

バインディング

DHCP スヌーピングの保存 2-143

パケットメモリテスト

起動、結果の表示 2-306, 2-308

実行中、結果の表示 2-310

パケットメモリ障害

検出時のスイッチアクションの指示 2-83

パケット転送

不明パケットの禁止 2-556

パスワード

インテリジェント回線モジュールのクリア
2-23

拡張パスワードセキュリティの確立 2-597

ユーザ名の設定 2-597

ひ

表

duplex コマンドと speed コマンドの組み合わせ
2-547

mac access-list extended サブコマンド 2-190

match 構文の説明 2-21

show cable-diagnostics tdr コマンドの出力フィールド
2-294

show cdp neighbors のフィールドの詳細な説明
2-297

show cdp neighbors のフィールドの説明 2-296

show ip interface フィールドの説明 2-378

show policy-map control-plane のフィールドの説明
2-442

show vlan コマンドの出力フィールド 2-504

show vtp コマンドの出力フィールド 2-508

speed コマンドのオプション 2-211, 2-547

位置指定に使用される特殊文字 1-12

繰り返し指定 1-11

特殊文字 1-11

特別の意味を持つ文字 1-9

有効なインターフェイス タイプ 2-123

表現

単一文字パターン 1-9

パターンの繰り返し 1-12

複数の表現繰り返しに一致 1-11

複数文字パターン 1-10

標準デスクトップ

シスコ推奨機能のイネーブル化 2-200

標準デスクトップと Cisco IP Phone

シスコ推奨機能のイネーブル化 2-201

ふ

ファイルの消去 2-108

フィルタリング

EIGRP

ルーティング更新、防止 2-227

ブートフラッシュ

情報の表示 2-290

複数文字パターン 1-10

不明なユニキャストトラフィック、禁止 2-556

不明なマルチキャストトラフィック、禁止 2-556

プライベート VLAN

PVLAN を参照

プライマリとしてのルートの設定 2-534

フラッシュメモリファイルシステム

チェックサムの確認 2-598

ファイルシステム情報の表示 2-290

ブリッジプロトコルデータユニット

BPDU を参照

フロー制御

各インターフェイスのフロー制御に関する統計情
報の表示 2-324

ポーズフレームに対するギガビットインターフェ
イスの設定 2-116

ブロードキャスト抑制レベル

イネーブル化 2-549, 2-551

設定 2-549, 2-551

プロトコルトンネリング

イネーブル化 2-178

カプセル化レートの設定 2-181

ディセーブル化 2-178

ポート情報の表示 2-411

レイヤ2パケットの CoS 値の設定 2-179

レイヤ2パケットの廃棄しきい値の設定 2-180

プロンプト

システム 1-6

へ

ページングプロンプト

--More-- プロンプトを参照

ベビー ジャイアント

システム MTU 設定の表示 2-490

レイヤ 2 の最大ペイロード サイズの設定 2-582
ヘルパー アドレス、IP 2-379

ほ

ポート セキュリティ

送信元 IP アドレスおよび MAC アドレスのフィルタリング 2-169

イネーブル化 2-562

インターフェイスまたはスイッチの設定の表示 2-447

スティッキ ポート 2-562

セキュリティ違反時のアクションの設定 2-562

送信元または特定のアドレスの削除 2-39

不良パケットのレート制限の設定 2-562

ポート セキュリティのデバッグ 2-67

ポート チャネル

アクセス 2-124

作成 2-124

情報の表示 2-437

負荷分散方式
設定 2-233

デフォルトへのリセット 2-233

ポート信頼デバイス

表示 2-464

ポート範囲

実行 2-125

ポートベースの認証

802.1x 対応ポートの再認証 2-101

802.1x のイネーブル化 2-99

許可ステートの手動制御 2-99

スイッチとクライアント間のフレーム再送信回数 2-97

定期的再認証

イネーブル化 2-102

デバッグ メッセージの表示 2-52

統計情報とステータスの表示 2-312

認証ポート上の複数ホスト 2-98

ポート、デュアル対応

コネクタの選択 2-216

ホットスタンバイ プロトコル

出力の制限 2-49

デバッグのディセーブル化 2-49

デバッグ 2-49

ま

マクロ

cisco-global 2-206

system-cpp 2-207

グローバルな説明の追加 2-208

説明の表示 2-208

マクロ キーワード

ヘルプ ストリング 2-2

マニュアルの構成 xv

マニュアルの表記法 xvii

マルチキャスト

ストーム制御のイネーブル化 2-551

マルチキャスト / ユニキャスト パケット

転送の禁止 2-556

め

明示的なホスト追跡

VLAN 単位のイネーブル化 2-158

データベースのクリア 2-32

も

モード

PVST+、MST、および Rapid PVST 間の切り替え 2-526

アクセスグループ 2-5

アクセスグループ インターフェイスの表示 2-283

コマンド モードを参照

モジュール パスワードのクリア 2-23

モジュール リセット

電源のオフ / オンによるモジュールのリセット 2-119

モニタする SPAN セッションの設定

SPAN 送信元トラフィックの制限 2-219

モニタリング アクティビティの表示 2-61

ゆ

ユーザ EXEC モード、概要 1-6

ユーザ名

パスワードおよびイネーブル レベルの設定 2-597

り

- リンクステータス イベント メッセージ
 - イネーブル化
 - インターフェイスでの設定 2-185, 2-188
 - グローバル 2-184, 2-187
 - ディセーブル化
 - インターフェイスでの設定 2-185, 2-188
 - グローバル 2-184, 2-187

隣接

- IPC エントリの表示 2-46
- デバッグ ファシリティのディセーブル化 2-46
- 隣接テーブルに関する情報の表示 2-284
- 隣接テーブルのデバッグ 2-46

る

- ルート プロセッサの冗長性
 - 冗長性を参照

れ

- レイヤ 2
 - ACL 設定の表示 2-416
- レイヤ 2 traceroute
 - IP アドレス 2-588
- レイヤ 2 インターフェイスのタイプ
 - 単一の非トランッキング、タグなし VLAN インターフェイスの指定 2-557
 - トランッキング VLAN インターフェイスの指定 2-557
- レイヤ 2 スイッチング
 - 音声 VLAN のイネーブル化 2-552
 - スイッチング特性の変更 2-552
- レイヤ 3 スイッチング
 - 隣接テーブルに関する情報の表示 2-284
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング エラー回復 2-181
- レイヤ 2 プロトコル ポート
 - 表示 2-411
- レイヤ 3 スイッチング
 - ネイティブ VLAN タギングのステータスの表示 2-347
 - ポート ステータスの表示 2-347

ろ

- ロギング
 - IP ARP パケットの制御 2-138
- ログ バッファ
 - ステータスの表示 2-359
- ログの検査
 - ログ バッファのクリア 2-27